

(5) コンクリート二次製品

ヒューム管

記事提供：全国ヒューム管協会北陸支部

新潟県・富山、2 県の出荷状況

平成 29 年度 10 月～12 月期の出荷量は、新潟県は前年比 2,400 t 減で 1,900t、富山県は前年比 600 t 減の 1,000t で 2 県の出荷量合計は、2,900t で前年同期比 51%減となった。

累計では、新潟県は前年比 2,300 t 減で 7,100 t、富山県も前年比 500 t 減で 2,200 t、2 県の累計出荷量合計は、9,300 t で前年比 23%減となった。

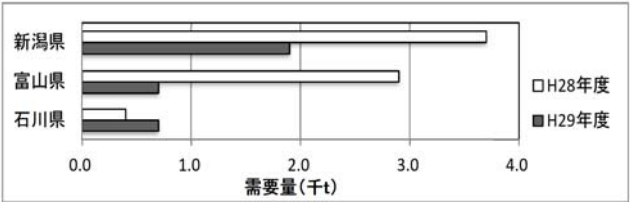
新潟・富山・石川、3 県の需要動向

平成 29 年度 10 月～12 月期の 3 県需要の合計は、3,300t で前年同期比 53%減となっている。

県別では、新潟県が 49%減(1,800 t 減)、富山県が 76%減 (2,200t 減)、石川県が 75%増 (300 t 増) であった。

累計では、新潟県が 14%減 (1,200 t 減)、富山県が 31%減 (1,300 t 減)、石川県が 8%増 (100 t 増) で、3 県需要の合計は前年比 2,400 t 減の 11,500 t で 83%となった。

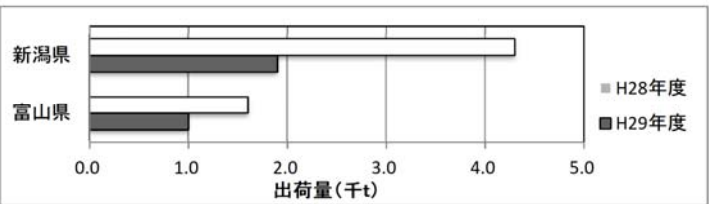
ヒューム管需要量の推移（10 月～12 月期）



(上段：前年同期比%、下段：千 t)

県	平成28年度 年 計	平成29年度				累計
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	
新潟県	3	▲24	41	▲49		▲14
	9.5	1.6	3.8	1.9		7.3
富山県	▲43	▲60	500	▲76		▲31
	5.0	0.4	1.8	0.7		2.9
石川県	40	▲50	0	75		8
	1.4	0.2	0.4	0.7		1.3
3 県計	▲16	▲37	76	▲53		▲17
	15.9	2.2	6.0	3.3		11.5

ヒューム管出荷量の推移（10 月～12 月期）



(上段：前年同期比%、下段：千 t)

県	平成28年度 年 計	平成29年度				累計
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	
新潟県	▲16	▲48	50	▲56		▲24
	10.6	1.3	3.9	1.9		7.1
富山県	▲15	▲12	67	▲38		▲19
	3.5	0.7	0.5	1.0		2.2
2 県計	▲16	▲39	52	▲51		▲23
	14.1	2.0	4.4	2.9		9.3

(注)・上段は前年同期との比較
・集計は、会員 5 社のうち 5 社
・石川県には、工場無し
・新潟県・富山県の在籍工場分を集計（3 県以外への出荷を含

(注)・上段は前年同期との比較
・集計は、会員 5 社のうち 5 社